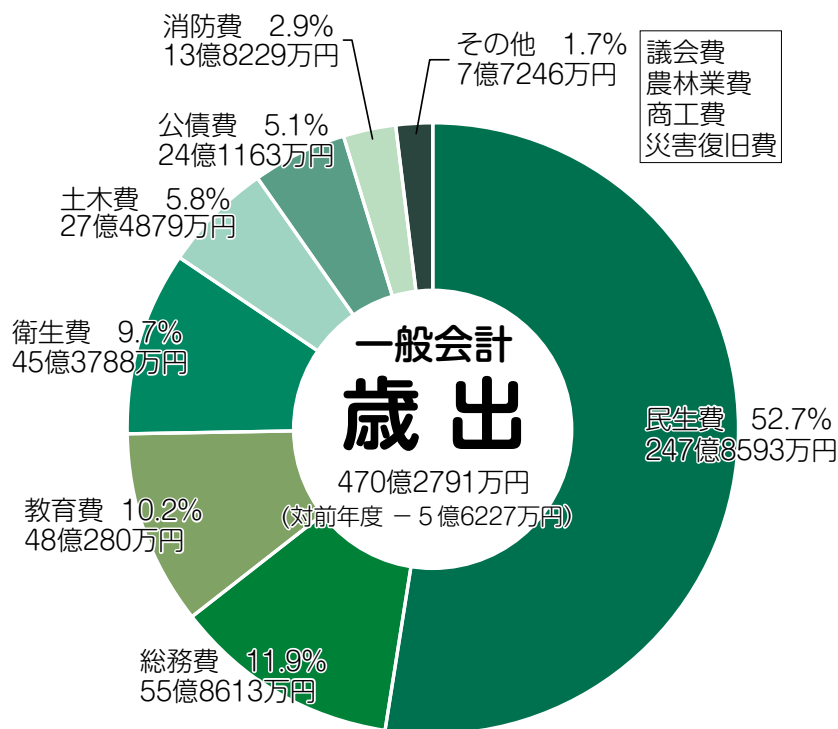


# 令和6年度

# 決算報告

市の決算において、家計における収入・支出・借金・貯金にあたる、歳入・歳出・市債・基金の状況から、令和6年度一般会計の決算についてお知らせします。

図財政課（内線335）

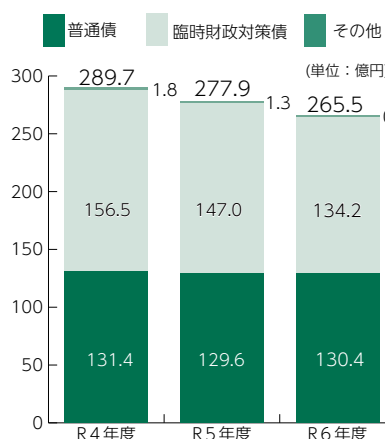


## 市民1人当たりに計算すると

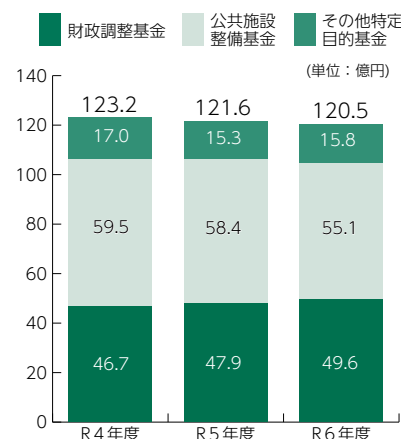
令和6年度の一般会計決算を、令和7年3月31日現在の住民基本台帳人口に基づき、市民1人当たりの額に換算すると下表のとおりになります（目的別の額）。

|                 |                |                |                |
|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| 民生費<br>235,511円 | 総務費<br>53,078円 | 教育費<br>45,635円 | 衛生費<br>43,118円 |
| 土木費<br>26,119円  | 公債費<br>22,915円 | 消防費<br>13,134円 | 議会費<br>2,987円  |
| 農林業費<br>2,488円  | 商工費<br>1,718円  | 災害復旧費<br>147円  |                |
| 合計<br>446,850円  |                |                |                |

## 一般会計の市債残高の推移



## 一般会計の基金残高の推移



### 用語チェック！

**市債** 国や金融機関から借り入れたお金

**実質収支** 歳入歳出の差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を除いた収支額

**基金** 公共施設の建て替えなど、決められた目的で使うために積み立てているお金

レインボーホール（市民会館）の  
ミューラルの制作  
≪ 450 万円 ≫



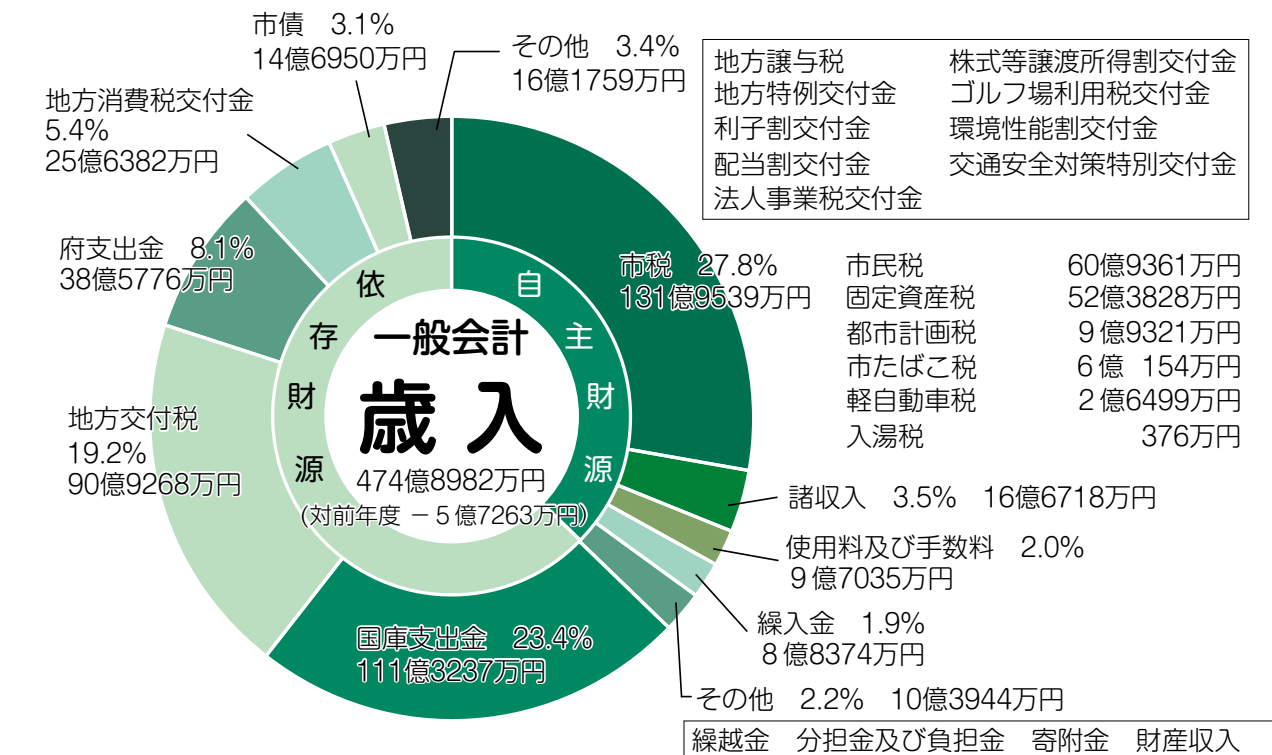
IC タグ対応の図書館システムを  
導入  
≪ 6111 万円 ≫



富田林市こどもの権利条例制  
定に向けた取り組み  
≪ 991 万円 ≫



令和6年度に  
実施した主な事業



## 令和6年度健全化判断比率

| 指 標                                                                        | 本市<br>比率    | 早期健全<br>化基準 |
|----------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------|
| <b>実質赤字比率</b><br>一般会計などの赤字の割合を示した指標                                        | —<br>※1     | 12.09%      |
| <b>連結実質赤字比率</b><br>国民健康保険などの公営事業会計も含めた赤字の割合を示した指標                          | —<br>※1     | 17.09%      |
| <b>実質公債費比率</b><br>市債（市の借入）の償還による財政負担の度合いを判断する指標                            | -0.4%<br>※2 | 25.00%      |
| <b>将来負担比率</b><br>自治体が標準的な行政活動を行うために必要な一般財源総量に対する将来的な負担（市債などの借入残高）の割合を示した指標 | —<br>※3     | 350.00%     |

※1 全会計の実質収支の合計で赤字が発生しておらず数値がないため、「—」表記。

※2 令和4年度～令和6年度の3カ年平均の数値。

※3 将来の負担が発生していないため、「—」表記。

## 会計別歳入歳出決算状況

(単位：万円)

| 区 分           | 歳 入       | 歳 出       | 差引き    | 繰越し   | 実質収支   |
|---------------|-----------|-----------|--------|-------|--------|
| 一 般 会 計       | 4,748,982 | 4,702,791 | 46,191 | 2,800 | 43,391 |
| 財産区           | 12,175    | 12,175    | 0      | 0     | 0      |
| 国民健康保険事業      | 1,181,077 | 1,180,530 | 547    | 0     | 547    |
| 介護保険事業        | 1,230,667 | 1,225,379 | 5,288  | 0     | 5,288  |
| 後期高齢者医療事業     | 251,689   | 244,449   | 7,240  | 0     | 7,240  |
| 南河内広域行政共同処理事業 | 18,878    | 18,185    | 693    | 0     | 693    |
| 計             | 2,694,486 | 2,680,718 | 13,768 | 0     | 13,768 |
| 合 計           | 7,443,468 | 7,383,509 | 59,959 | 2,800 | 57,159 |

## 財政状況を「見える化」した資料を公表中

本市の財政状況をわかりやすく解説した資料や地方公会計制度に基づく財務資料を令和5年度決算分まで市ウェブサイト上で公表しています。なお、令和6年度決算分も資料と財務書類を作成次第公表します。



| 事業内容                         | 費用       |
|------------------------------|----------|
| 新庁舎建設事業（旧庁舎北館の除却工事など）        | 7億7004万円 |
| こども誰でも通園制度の試行実施              | 443万円    |
| 物価高騰対策<br>水道基本料金（2カ月分）を減免    | 7806万円   |
| 小・中学校給食の無償化（小学校1学期、中学校20食分）  | 8223万円   |
| 小・中学校、幼稚園の給食材料費の物価上昇分を支援(通年) | 3134万円   |
| 小学校水泳指導の民間委託（モデル実施）          | 867万円    |
| 外国人市民相談窓口の開設                 | 1105万円   |
| 金剛ふるさとバスの通年運行                | 1億1183万円 |

## その他実施事業一覧

## 令和6年度

# 水道事業・下水道事業会計決算報告

## 水道事業

### 令和6年度決算

- ・災害対策事業…向陽台や寺池台一丁目などで水道管布設替え工事を行いました。
- ・老朽化対策事業…老朽化した水道管の布設替え工事や東部配水池ポンプ施設新設工事を行いました。
- ・経営状況…収支は黒字となりましたが、人口減少に伴い水道料金収入は毎年減少傾向となっています。

### 今後について

令和7年4月より大阪広域水道企業団として水道事業を運営していましたが、今後も経営状況が厳しくなることが予想されます。水道施設の統廃合により支出を抑えつつ、耐震管の布設や配水池の更新など、災害に備え、安定的に水道水を供給できるように事業を進めていきます。

岡大阪広域水道企業団富田林水道センター【☎(24)1201】

### 貸借対照表

| 資産の部               | 負債・資本の部           |
|--------------------|-------------------|
| 266 億 493 万円       | 266 億 493 万円      |
| 固定資産<br>240億9369万円 | 固定負債<br>52億5150万円 |
|                    | 流動負債<br>6億7075万円  |
|                    | 繰延収益<br>85億9419万円 |
| 流動資産<br>25億1124万円  | 資本金<br>99億4251万円  |
|                    | 剰余金<br>21億4598万円  |

$$\text{利益} = \text{収益} - \text{費用}$$

### 損益計算書

| 費用                                  | 収益                      |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 23 億 1184 万円                        | 24 億 3459 万円            |
| 水道施設の維持管理費<br>8 億 5369 万円           | 水道料金収入<br>17 億 477 万円   |
| 企業団水の購入<br>3 億 4012 万円              |                         |
| 支払利息 5007 万円<br>特別損失 1 億 122 万円     |                         |
| 水道施設の減価償却費<br>と資産減耗費<br>9 億 6674 万円 | 補助金等の収益化<br>4 億 1933 万円 |
| 利益 1 億 2275 万円                      | その他収益<br>1 億 8994 万円    |
|                                     | 特別利益 1 億 2055 万円        |

## 下水道事業

### 令和6年度決算

- ・未普及対策事業…下水道未整備地区に汚水管の整備と公共浄化槽17基の設置を行いました。
- ・防災安全事業…老朽化した雨水管の長寿命化や市内の学校4校に災害用マンホールトイレの設置などを行いました。
- ・経営状況…事業に必要なお金を下水道使用料で賄えておらず、市税で赤字を補っています。

### 今後について

人口減少や節水意識の高まりによる使用料収入の減少、物価高騰、そして下水道管の老朽化や地震対策に係る経費の増大など、下水道事業の経営環境はますます厳しくなっていくことが予想されます。

今後、安定的な経営を継続するために、下水道の効率的・効果的な事業運営や下水道使用料の改定についても検討していきます。

岡下水道課（内線269）

### 貸借対照表

| 資産の部               | 負債・資本の部            |
|--------------------|--------------------|
| 429 億 4839 万円      | 429 億 4839 万円      |
| 固定資産<br>421億4927万円 | 固定負債<br>109億6004万円 |
|                    | 流動負債14億7312万円      |
|                    | 繰延収益<br>193億6218万円 |
| 流動資産<br>7億9912万円   | 資本金97億1277万円       |
|                    | 剰余金14億4028万円       |

$$\text{利益} = \text{収益} - \text{費用}$$

### 損益計算書

| 費用                          | 収益                         |
|-----------------------------|----------------------------|
| 29 億 3441 万円                | 29 億 5871 万円               |
| 下水道施設の維持管理費<br>9 億 8040 万円  | 下水道・浄化槽使用料<br>13 億 1254 万円 |
| 支払利息 1 億 8223 万円            | その他 9697 万円                |
| 下水道施設の減価償却費<br>17 億 7178 万円 | 補助金などの収益化額<br>9 億 7209 万円  |
| 利益 2430 万円                  | 市の税金<br>5 億 7711 万円        |



下水道マスコット  
キャラクター  
スイスイ